

平成25年度学校図書館充実事業
研究成果報告書

学校図書館の積極的な活用を目指して



平成25年度学校図書館充実事業

学習指導要領の改訂では、各教科等を通じて子どもたちの思考力・判断力・表現力等をはぐくむ観点から、言語に対する関心や理解を深め、言語に関する能力の育成を図る上で必要な子どもたちの言語活動の充実を図ることを重視しています。そこで、各教科等において学校図書館を計画的に活用した教育活動を一層推進することが求められています。

本研究報告書は、学校図書館の充実を通して、児童に本から学ぶ力を身に付けさせる研究に取り組んだ板倉町立東小学校の1年間の実践をまとめたものです。各学校の実態に合わせて、図書室の機能向上、学校図書館を活用した授業改善に役立てていただければ幸いです。

I 事業の概要

1 目的

教員と学校図書館職員が協力し、学校図書館を活用した各教科等の授業を推進することを通して、学習・情報センターとしての学校図書館の充実に資する。

2 内容

- (1) 教員と学校図書館職員との連携の進め方
- (2) 授業づくりで活用できる図書館の整備

3 実施方法

- (1) 実施校は、板倉町立東小学校とする。
- (2) 義務教育課、東部教育事務所、県立図書館、板倉町教育委員会が連携して支援する。
- (3) 研究成果をまとめ、Webへの掲載を通して、県内に研究成果を広める。

4 計画

月	内 容
平成25年4月	・司書教諭、学校図書館職員、指導主事による打合せ ※平成25年度図書館教育の方向性検討 ※各教科等年間指導計画による図書館を活用した授業計画等
5～7月	・授業づくり ※授業で使用する図書の整備 ・第1回学校図書館実務者研修会参加（県立図書館）
9～12月	・授業実践 ・公開授業
平成26年 1～2月	・実践のまとめ ・第2回学校図書館実務者研修会参加（県立図書館） ※実践発表

II 板倉町立東小学校における取り組み

1 研究主題

学校図書館を利用した学び方を身につけ、問題解決に生かそうとする児童の育成
～司書教諭・図書事務との連携した授業づくりを通して～

2 研究主題設定の理由

平成23年度より施行されている学習指導要領では、各教科において言語活動の充実が図られるよう示された。国語の学習指導要領解説をみると「基礎的・基本的な知識・技能を活用して課題を探究することのできる国語の能力を身に付けること」とあり、小学校においては「日常生活に必要な国語の能力の基礎」として「日常生活に必要なとされる対話、記録、報告、要約、説明、感想などの言語活動を行う能力を確実に身に付けることができるよう、継続的に指導すること」とある。

本校では昨年度、県の「学校図書館充実事業」の指定を受け「本との出会いを大切にし、本から学ぶ力を伸ばす図書館教育～学校司書と連携した授業づくりを通して～」という主題のもと研修を行ってきた。その結果、課題として「児童の『資料を活用して学ぶ力』にばらつきがみられる」ことが挙げられた。必要な資料にたどり着いてもそこからさらに必要とされる情報を正確に抜き出したり、要約したりする力が十分に身につけていないと考えられた。

そこで、本年度は「学校図書館を利用した学び方を身につけ、問題解決に生かそうとする児童の育成～司書教諭・図書事務との連携した授業づくりを通して～」という研修主題のもと、児童が日常生活に必要な言語活動を行う能力を学校図書館（資料も含む）を利用することで身につけることができることをねらいとした。小学校の段階で基本的な言語能力を身につけることは、中学校や高校での問題解決学習を支え、学習に対する意欲を高め、生涯に続く継続した学習を可能にすると考え、本研究主題を設定した。

○これまでの取り組み

昨年度までの研究では、特に「学習・情報センター」としての環境整備に重点を置き、

- 県立図書館や公立図書館との連携
- 図書事務（学校司書）と連携した授業づくり
- 学校図書館の環境整備

の3点を具体的な視点とし実践を重ねた。その結果、多くの図書や資料が準備され、学校図書館がよりよく整備されるとともに、司書教諭および学校司書（本校では図書事務と

する)と連携した授業づくりに対する学校職員の関心が高まった。環境としては以前よりも整ったが、前述にある「児童の『資料を活用して学ぶ力』にばらつきがみられる」という課題が挙げられた。具体的には、①目指す資料そのものを見つけられない ②資料が見つけれられても必要な事項を読み取れない ③必要な情報を適切に抜き出せず長い文章をそのまま引用してしまう ④要約ができない等の姿がみられ、自己の学習における問題を解決するためにこれらの力を小学校のうちに児童に身につけさせる必要があると考えた。

○学校図書館(資料も含む)の利用

本校の「目指す児童像」に示される身につけさせたい力には「抜き書き・引用・要約」等を含んでおり、国語の学習においても適切に指導される事項であるが、実際は総合的な学習や理科、社会などすべての授業や学習で必要とされる力である。各授業等では学校図書館が学習活動に使われており、「資料を活用して学ぶ力」を身につける場としても身につけた力を実践する場としてもふさわしく、本研究を行うのに学校図書館(資料も含む)を利用することで目指す児童像に迫ることができると考えた。

○「学び方」とは

研究主題設定の理由にあるように、本校の児童は「資料を活用して学ぶ力」にばらつきがみられ、十分に身につけていないと考えられた。「資料を活用して学ぶ力」を「情報の収集」「情報の整理」「情報のまとめ」という3つの段階に分かれた「学び方」ととらえ、司書教諭・図書事務との連携した授業づくりを行うことで「学び方」そのものや、学んだ方法を問題解決に活かそうとする力を身につけさせることができると考えた。それぞれ学年の児童の実態より身につけさせたい能力をまとめ「目指す児童像」とした。

○司書教諭・図書事務との連携を図った授業づくり

児童に「資料を活用して学ぶ力」を身につけさせ、それを児童が「問題解決に生かそう」とするためには「学び方を学ぶ場の設定」と「学んだことを生かす実践の場」を設定した授業づくりが必要と考えられた。学校図書館という場所を十分に活用していくためには、司書教諭・図書事務との連携は不可欠である。本来であれば授業者や関わる教職員でつくりあげていく授業計画に、学校図書館の専門家である司書教諭や図書事務が関わることで、上記の場の設定が適切に且つ効果的になされるのではないかと考えている。

○本研究が目指す児童像

目指す児童像			
	低学年	中学年	高学年
収集	<ul style="list-style-type: none"> ・分類（４・９類）に気を付け、読みたい本や調べたい本をさがすことができる。 ・タイトルや目次を使うと知りたい情報を見つけることができることを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・分類に気を付け、読みたい本や調べたい本をさがすことができる。 ・目次や索引を使って知りたい情報を見つけることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・複数の資料から必要な情報を集めることができる。
整理	<ul style="list-style-type: none"> ・資料から必要な情報をうつすことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じて情報や資料を取捨選択し、表や図を使って整理することができる。 ・資料から必要な情報を適切に引用し、メモすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・集めた複数の情報や資料を比較検討し、要点を整理することができる。
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・物語の登場人物の特徴や物語の感想、調べてわかったことなどを絵や文字でまとめることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えや意見を、図や表、写真などを取り入れてまとめることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な形式から、自分の考えや意見をまとめる方法を選んで表現する方法を身につけ、各授業で生かすことができる。

3 研究内容

(1) 「学ぶ力」を身につけさせるための場・生かすための場の設定

- ・身につけさせたい「学ぶ力」の年間指導計画の作成（図書館リテラシー）
- ・図書館リテラシーと学校図書館年間利用計画との関連付け

(2) 授業者と司書教諭・図書事務との連携した授業づくり

- ・県立図書館出前講座の活用
- ・図書事務による資料の準備と提示方法
- ・司書教諭・図書事務のT2としての授業支援
- ・「図書館リテラシー」を組み込んだ授業構成

(3) 年間指導計画に沿った授業の実践

- ・年間指導計画の実施

4 研究の実際

(1) 「学ぶ力」を身につけさせるための場・生かすための場の設定

「学ぶ力」を身につけさせるための場・生かすための場を学習過程の中できちんと把握するために昨年度の実践をふまえ、各学年の年間指導計画から学校図書館を利用した授業計画を立てたほうが効果的であると考える単元を再度検討して抜き出し、学校図書館利用計画の見直しを行った。さらに、情報・メディアを活用する学び方の指導体系表（2004年4月1日全国学校図書館協議会制定）をもとに、本校の図書館リテラシー年間指導計画を作成した。国語の教科を中心に、どの単元でどのような「学ぶ力」を身につけさせ

るのかを関連付け、目指す児童像としてまとめた。(添付資料：1)

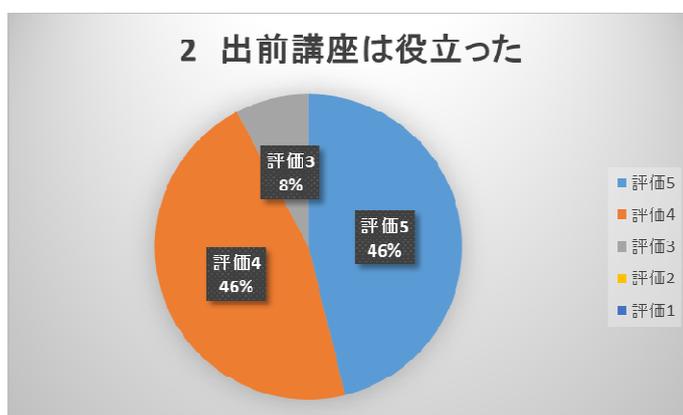
(2) 授業者と司書教諭・図書事務との連携した授業づくり

① 県立図書館出前講座の活用

目指す児童像に迫るために、2つの場を適切に設定し授業計画をたてていく必要がある。そこで、県立図書館に「調べ学習を効果的にサポートする工夫」に関する講座をお願いし、司書教諭および学校司書(図書館事務)と担任(授業者)が連携を図ることで、どのような授業ができるのかということについてワークショップを交えた講義をお願いした。これにより授業者は、目指す児童像に迫るために司書教諭や図書事務と連携を図った授業計画を構築しやすくなった。出前講座についての職員アンケートにおいても、この出前講座が授業計画を立てる上で役になったと5段階評価中「5」と評価をした職員が46%だった。

【1回目】6月24日：「図書館を活用した学習を効果的にサポートする工夫 第1回」
講師：新井俊一氏

講座の内容は、学校図書館を利用した「学び方」に関する実技研修を中心にお願いし、教職員が児童の立場になって情報を集めたり、課題を解決したりする活動を体験することができた。ポプラディア等の百科事典を使って、索引や目次を使って調べる方法や、年鑑や白書のデータを使ってクイズをつくり、児童同士で解きあったりするといった授業で活かせる事例を知ることができた。



教職員へのアンケート結果①

【2回目】7月23日：「図書館を活用した学習を効果的にサポートする工夫 第2回」

講師：太田克子氏

担任(授業者)との連携の例を太田先生の経験をもとに紹介していただいた後、前回と同じように、教職員自らが児童側の立場にたって1枚のB4の紙に自分が決めたテーマをまとめる活動やまとめた資料をもとに、互いにインタビューをし合い記録をする活動などを体験した。



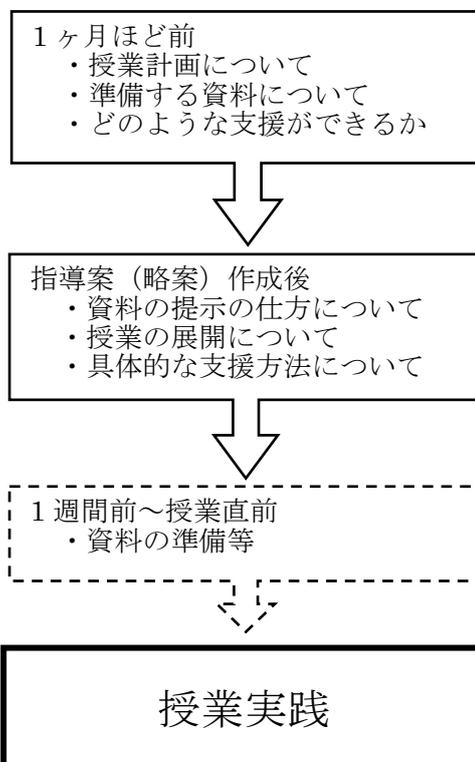
写真1 太田克子先生の講義

本年度は、本研究を校内研修として位置づけたため、各学年での授業実践が可能となり多くの研究実践を残すことができた。(添付資料：2)

授業づくりに向けての話し合いは、司書教諭が授業者と図書事務との間で連絡調整を行うことで、昨年度よりも授業者と具体的にどのような形で授業に関する連携ができるのか話し合うことができた。また、「学び方を学ぶ場の設定」と「学んだことを生かす実践の場の設定」を意識しながら授業計画を立てることができた。

その中で、目指す児童像に迫る手立てとして次の3つの連携形態が挙げられた。

- ①資料の準備と提示方法
- ②T2としての授業支援
- ③図書館リテラシーを組み込んだ授業構成



授業打ち合わせの流れ

②資料の準備と提示方法

各授業で必要とする資料を授業者と打ち合わせをすることで図書事務が把握し、児童一人一人が手にとって活動ができるように近隣の公共図書館や県立図書館より借り冊数の確保を行った。

また、資料を多く用意するというだけでなく、授業において「学ぶ力」を身につけさせるために効果的な資料の準備を授業者と話し合い、次のような実践を行った。

実践②-1	6年 理科 「大地のつくりと変化」
本研究に関するねらい	
図書館司書と連携して作成した資料のリストを使って個別に支援することにより、児童に見通しをもって資料調べに取り組ませることができる。	
具体的な手立て	
<ul style="list-style-type: none"> ・準備した図書資料に検索しやすいようにアルファベット（番号の代わり）をつける。 ・図書に掲載されている内容を「見出し」にした「逆引きリスト（添付資料：3）」を作成する。 	

授業者が設定する「授業のねらい」に沿うように、借りてきた書籍の中にどのようなことが書かれているのか、目次や索引だけではわからない部分を補足したものを一覧表にした。児童は、その一覧表を見ながら自らの学習課題を設定することができた。



写真2 資料つけられた通し番号

実践②-2

3年 総合 「自分たちにできること」

本研究に関するねらい

図書館の本としおりを利用して自分たちの調べ活動に必要な資料を見つけ、活用することができる。

具体的な手立て

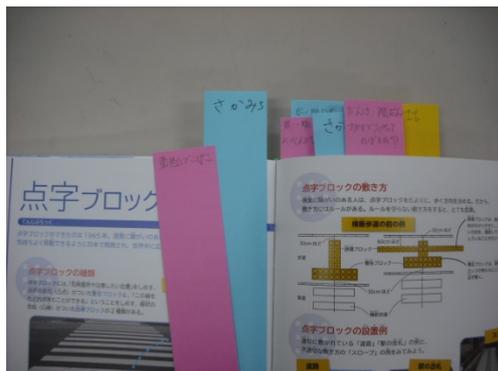


写真3 資料にはさまれたしおり

- ・準備した資料に障害別に色分けした「しおり」を挟み、情報を見つけやすくする。
- ・用意した資料にはすべて番号をつけ、その番号を児童にメモさせる。これによりどの資料を参考にしたのかわかりやすくなり、また、出典を意識させることもできる。
- ・事前学習で児童が書き出した言葉をヒントとして書くことで、情報検索が容易になる。

(児童の言葉：例) **黄色いぼつぼつは何だろう？**→このまま「しおり」に書き、点字ブロックのページに挟み込む)

福祉に関する総合的な学習として、福祉体験を行い、それを通して「自分たちにできること」を考えることが本学習のねらいである。しかし、3年生という学年であることから福祉に関する知識はまだ多くなく、児童たちが知らないことがたくさんある。そこで、福祉体験を通して疑問に思ったことや知りたいと思ったことを図書資料で調べる活動が授業計画の中に設定された。

本実践では、この図書資料で調べる場面において授業者と司書教諭・図書事務とが連携をし、必要な資料を工夫して提示した。児童たちが福祉体験活動を通して得た疑問や課題を探究するためのキーワードを児童自身が書き出した言葉で「しおり」に書き、図書資料の関連ページに挟み込んだ。児童は「しおり」に書かれた言葉をヒントに疑問や課題の探究に繋がる言葉を付箋に抜書きし、さらに追及するためのヒントを探し出すことができた。また、資料に番号をつけたことで他のグループに資料が渡っていても自分

が参考とした資料をすぐに見つけることができ、再確認したりグループの友達にすすめたりするのに役立っていた。

③司書教諭・図書事務の T2 としての授業支援

資料を準備し工夫して提示するだけでなく、授業の中に支援者として入り「学び方」が身につけていない児童へ助言をしたり、図書資料の解説を行い資料探しの手助けをしたりした。

授業のねらいを達成するために、司書教諭や図書事務が児童をどのようにどこまで支援するか、授業者とよりよく打ち合わせをすることで具体的な声かけなどを考えることができ、適切な支援をすることができた。このような積み重ねを行うことで、児童は回数を重ねるごとに資料の探し方や抜き書きの仕方などができるようになった。

1・2年生の授業では、毎週ごとの学校図書館利用の時間に図書事務が「よみきかせ」を行い読書への関心意欲を喚起した。授業者と相談しながら教科書にでてくる物語を学校図書館にある別の作者の作品と交互に読んで聞かせ、同じタイトルでも本の内容が違う楽しさに気づかせることができた。



写真4 図書事務による読み聞かせ



写真5 T2として支援に入る図書事務

④図書館リテラシーを組み込んだ授業構成

単元に関わる「学び方」について学習する場（授業を）設定し、司書教諭が T1，担任が T2 となって授業を行った。図書館リテラシーとは、学校図書館を活用し問題解決に生かす力のことである。全国学校図書館協議会が 2004 年に発行した「情報メディアを活用する学び方の指導体系表」をもとに、本校の学校図書館利用計画・国語の年間学習指導計画と関連づけ活用できるようにした。

実践④-1	4年 国語 「写真と文章で説明しよう」 ～仕事リーフレットを作ろう～
本研究に関するねらい 付箋紙を活用したり司書教諭や図書事務が本の見方やメモの仕方等の助言をしたりすれば、児童が資料から必要な情報を適切に引用し、メモをすることができる力を身につけることができる。	
具体的な手立て ・ 図書資料から自分が必要とする資料を抜き書きしたり、メモしたりする方法（図書館リテラシー）を単元の学習に入る前に司書教諭が行う。 ・ 司書教諭や図書事務が本の見方やメモの仕方を授業の前や授業中に助言する。	
単元に入る前に、「抜き書き」や「メモ」の仕方に特化した学習を行うことで、学んだことを授業の中の同じような活動の際に活用することができていた。また、事前に仕事に関する図書資料の背表紙に番号を付したことで、付箋紙やワークシートにその番号をメモすれば後でどの資料を利用したのか見返すのに有効であることに気づかせることができ、調べたことをまとめる段階ではこの時のメモを活用し資料を再び参照しながらまとめる姿がみられた。	 <p style="text-align: center;">写真6 司書教諭が T1 として 授業を行う</p>

実践④-2	6年 国語 「分類ってなあに？」
本研究に関するねらい 0類から9類までの分類番号の意味と見方を知り、図書資料検索の際に活用することができる。	
具体的な手立て ・ グループごとに0類から9類までのそれぞれの分類に当てはまる書籍の内容を書いたカードを配り、当てはまる書籍を書架から集める。集めてきた書籍の共通点を見出すことで、書籍の種類が内容によって分けられていることを知り、それを見分ける手段として存在する分類番号を理解する。	
背表紙に並ぶ3桁の数字が何を示すものなのか知りたいと思っていた児童もいたようで、今回の授業を行うことで「そういうことだったんだ」という声が聞こえた。題名に「織田信長」と書いてあっても、それが「歴史資料」としての書籍なのか、「フィクション（物語）」としての書籍なのか見分ける場合など、分類番号を理解していると参考になることを実際の書籍を複数提示しながら話した。「分類番号が貼ってない本の場合は？」との質問もあがり、書籍によっては奥付に N.D.C910 等の但し書きがあることを伝えると「なるほど」といいながら奥付を確認する姿がみられた。	

5 公開授業

6年生の実践：複数の資料から、必要な情報を集めることができる。

授業改善の視点

資料から新しい国づくりに関わる人物が行った取り組みを適切に読み取る技能を身につけるために、複数の書籍を用いて、人物カードに書かれた内容を確認させたり、ふさわしい書籍を選ぶ視点を示したりしたことは有効であったか。

I 単元名 「新しい国づくりは、どう進められたの」

II 単元のねらい

幕末から明治時代の歴史上の主な事象にかかわる人物の願いや働き、代表的な文化遺産の意味について考えることを通して、明治政府が諸改革を行い、欧米の文化を取り入れつつ近代化を進めていったことや、我が国の国力が充実し国際的地位が向上したことを理解する。

III 指導方針

- 授業者がねらいに到達するために有効なキーワードを選び、提示しながら授業を進めていく。また、自分でキーワードを選ぶ力を身につけていけるよう、支援していく。
- 「なぜ」「どのように」など、自分の考えをもって学習に臨めるよう、授業の流れを工夫し、支援していく。
- 担任、司書教諭、図書事務が授業における役割を分担し、テーマに沿って「調べる事柄にあった資料を選択する」「複数の資料を比較検討する」場を設定して、効果的な調べ学習を行うことで学習内容の理解を深めさせる。

IV 本時の展開

- (1) 本時のねらい 新しい国づくりに関わった人物が、日本の近代化や国際的地位の向上に果たした役割について理解を深めさせる。
- (2) 準備 掲示用電子黒板 掲示用年表 クイズ用人物カード 参考資料
- (3) 本時の展開

児童の活動	時間	指導上の留意点及び支援・評価 (◎努力を要する児童への支援 ◇評価)		
		T1	T2	図書事務
1. 本時の課題を理解する。	5	○本時は友達の作った人物カードの情報を資料を使って確認し、その人が果たした役割について考える	○より精度の高い内容にするために、いくつかの資料に当たって情報の確認をするとよいことを説明	○図書の性質によって、情報の書き方が違うことを説明し、参考図書にふさわしいものを選ぶ視点を示す。

		学習であることを提示する。	する。	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 学習課題 新しい国づくりで活躍した人は、どのような役割を果たしたのだろうか。 </div>				
2. 資料でカードに書かれた内容の裏づけをし、間違いを探す。	15	○調べた情報をもとに、カードの間違を見つけ。グループで相談し、協力して考えられるようにする。	○参照した資料の名前を記録するように声をかける。 ○0類図書資料，2類歴史・伝記を参考に探すよう声をかける。	◎資料にたどりつけない児童に、準備してある資料の内容を簡単に説明することで、児童が資料を選択し、カードの内容の裏づけができるように支援する。
3. 人物カードに書かれた間違いを発表する。	10	○自分たちで調べた結果となぜ間違いであると考えたかを発表させ、資料の比較検討の仕方を振り返る場にする。	◇【思考・判断・表現】 新しい国づくりに関わった人物が、日本の近代化や国際的地位の向上に果たした役割やその人物の願いについて考えている。 (ワークシート・発表・観察)	
4. 間違い部分の答え合わせをする。	10	○自分たちの調べた人物がどのように時代にに関わり、どんな功績を残したかを伝えながら答えあわせができるよう支援する。		
5. 新しい国作りに関わった人たちの願いや働きを振り返る。	5	○人物カードになっていない人物にも触れ、我が国の国力の充実、国際的地位の向上に力を尽くした先人の働きを振り返る。	 <p>写真7 複数の資料を検討する児童</p>	
			 <p>写真8 わかったことを発表する児童</p>	

V 授業研究会での協議（○：成果、▲：課題）

○児童の作った人物カードの内容や間違い探しへの回答を探す様子から、担任、司書教諭、図書事務で役割を分担し、具体的な図書を使った資料集めの仕方や集めた情報のまとめ方を学習する場を設定したことで、情報を得る場としての図書室の使い方や図書の分類の仕方を知り、資料から必要な情報を適切に読み取る力が身についたと考えられる。

▲集めた情報を過不足なく整理したり、相手に伝わるようにまとめたりする力に大きな個人差が見られた。情報の精査や表現の仕方については、個に応じた具体的な支援をしていく必要を感じた。

6 研究の成果と課題

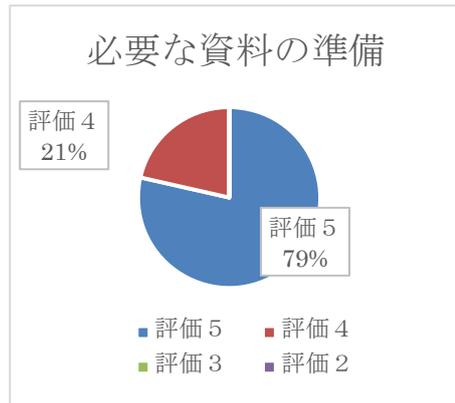
(1) 成果

学校図書館年間利用計画及び各教科の学習指導計画と図書館リテラシーに関する指導計画の見直しを行ったことで「学び方を学ぶ場の設定」と「学んだことを生かす実践の場の設定」が行われた。授業計画の中にどのような「学び方」を児童に身につけさせたいのか意図的に位置づけて授業を行うことで、児童はこれらの力を着実に身につけることができ、「学んだことを生かす実践の場の設定」を行うことで、身につけたことを自己の問題を解決するのに生かすことができる児童が多くみられた。

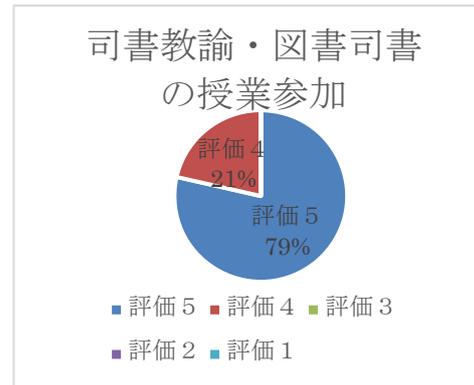
特に、事例として紹介した6年生の社会科の授業では、単元の前に設定した「学び方を学ぶ場」で学習した「分類番号の意味とその見方」を「実践の場」として設定した社会科の授業の中で活用する様子がみられた。「歴史」「伝記」と書かれた場所から何も考えずに図書資料を選んでくるのではなく、持ち出す際に分類番号に目を向けたり、グループの仲間が選んできた図書資料の分類番号をさりげなく確認したりしていた。

このような授業を積み重ねれば重ねるほど、児童は多くの「学び方」を身につけ様々な場面で生かすことができるだろうと改めて感じた。

また、このような2つの場の設定を行い、ねらいに沿った授業展開をするために司書教諭や図書事務と連携した授業づくりを行ったことは、目指す児童像に迫るのに大変有効な手立てであった。今回実践を行った単元等は、授業者が一人で準備から授業までを行っているのが常であると考えられる。それを「資料準備」の部分を主に図書事務が担当することで一人では集めきれないほど充実した資料を準備することができた。一方で図書事務も授業者と打ち合わせを重ねることで、授業者がねらう「資料」を用意できるようになり、児童はより効果的に学習内容を身につけることができただろう。さらに授業の中で司書教諭や図書事務が T2 や支援として入ることで、きめ細かに「学び方」を教えることができた。



教職員へのアンケート結果②



教職員へのアンケート結果③

(2) 課題

児童に「学び方」を身につけさせるには、各教科との関連が大変重要になってくると改めて強く感じた。研修テーマの設定の理由でも触れたが、主に国語の授業との関わりは深く、国語の授業と関連づけたさらなる授業づくりを授業者・司書教諭・図書事務が行っていくことで、児童に「学び方」を確実に身につけさせることができるのではないかと考える。そのために、学習・情報センターとしての学校図書館の利用に関する研修を行うだけでなく、国語に関する研修も一緒に行い、児童が自己の問題解決へと導くためにより適切な関わり合い方をまとめていく必要があると強く感じた。

まずは、図書館リテラシーに関する授業を「学び方を学ぶ場」とし、学校図書館年間利用計画・国語の学習指導計画と関連づけた図書館リテラシーに関する指導計画を確実に実践していくことが自己の問題解決をしていくための基礎技能となり、中学校・高校での課題解決学習を支えていけるだろう。

また、さらにインターネットを利用した問題解決学習についても取り組むことができると、児童の「学び方」の技能が高まるだろう。教科や単元によっては児童用の図書資料がもともと少ないものもあり、物理的に揃えられないことがあった。インターネットとの併用を促すことで資料不足の部分を補うことができ、問題解決への一つの方法として活用することができるだろう。

これからも「学習・情報センター」としての学校図書館の利用を計画的・積極的に行うことは、児童に小学校の段階で基本的な言語能力を身につける場を充実させ、それらの能力を生かして問題を解決する力を伸ばすことへと繋がっていくだろう。

【参考文献】

- ・ 学校図書館を活用した学習指導実践事例集 日本学校図書館学会編 教育開発研究所
- ・ 小学校 思考力・判断力・表現力が育つ 学校図書館活用の新しい授業
植松雅美編著 学事出版
- ・ 図書館へ行こう！図書館クイズー知識と情報の宝庫＝図書館活用術ー
山形県鶴岡市立朝暘第一小学校編 国土社
- ・ 調べ学習の基礎の基礎 だれでもできる赤木かん子の魔法の図書館学
赤木かん子著 ポプラ社
- ・ 情報メディアを活用する学び方の指導体系表 全国学校図書館協議会
- ・ 学校図書館で育む情報リテラシー：すぐ実践できる小学校の情報活用スキル
堀田龍也・塩谷京子・編 全国学校図書館協議会
- ・ 学校図書館学びかた指導のワークシート 全国学校図書館協議会

	学年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
図書館リテラシー	一年		○図書館オリエンティング ・図書館での本の借り方や図書館の使い方を知る。	○本についているラベルの見方 ・背表紙についているマークの意味を知る。(イラストシール)	○図鑑や事典を楽しむ。 ・図鑑の写真を楽しむ。 ○ブックウォークってなに？ ・ブックウォークのやり方を知り、本を借りることを楽しむことができる。						○よみんごを楽しむ。 ・よみんごのやり方を知り、様々な分野の本があることを知る。				
	二年	○図書館オリエンティング ・図書館での本の借り方や図書館の使い方を確認する。		○本についているラベルの見方 ・背表紙についている数字のラベルの意味を知ろう。(4類・9類)	○ブックウォークを楽しむ。 ・本を借りることができる。		○図鑑や事典を楽しむ。 ・目次や索引の使い方を知り、図鑑や事典を使うことができる。	○本の紹介カードをつくらう ・自分の好きな本についての紹介を、絵や文をつけて書こう。	○抜き書きの仕方 ・本から知りたいことをメモする方法を知ることができる。	○図書館地図をつくらう ・図書館の棚を探検し、どんな種類の本があるのか調べ、地図をつくらう。	○よみんごを楽しむ。 ・よみんごを通して、様々な分野の本があることを知る。				
	三年	○図書館オリエンティング ・図書館での本の借り方や図書館の使い方を確認する。 ○国語辞典の使い方 ・国語辞典の使い方を知る。	○本棚の位置には秘密がある。 ・本が分類によって分けて並べられていることを知る。	○本のしくみ ・本の各部の名称について知る。	○本の紹介カードをつくらう ・好きな本の紹介カードを作り、友達に紹介する。 ○ブックウォークを楽しむ。 ・めあてをもって、本を借りることができる。 ○公共図書館でのルール ・公共図書館でのルールを知ろう。			○引用の仕方 ・本から知りたいことを引用して書く時のルールを知る。				○よみんごを楽しむ。 ・よみんごを通して、いつも読まない分野の本を読む。 ○国語辞典や事典・図鑑の使い方 ・国語辞典や事典・図鑑を活用することができる。 ○引用の仕方②			
	四年	○図書館オリエンティング ・図書館での本の借り方や図書館の使い方を確認する。 ○漢和辞典の使い方 ・漢和辞典の使い方を知り、使うことができる。	○調査をしよう ・実地調査(アンケート、インタビュー)の仕方とまとめ方を知る。		○ブックウォークを楽しむ。 ・めあてをもって、本を借りることができる。			○要約の仕方 ・書いてあることを簡単まとめ簡潔な内容にする。	○写真を使ってまとめよう ・写真や資料に意見を添え、まとめる方法を知る			○要約の仕方 ・書いてあることを簡単まとめ簡潔な内容にする。 ○よみんごを楽しむ。 ・よみんごを通して、いつも読まない分野の本を読む。	○個人情報ってなに？ ・個人情報とは何を示すのか知る。		
	五年	○図書館オリエンティング ・図書館での本の借り方や図書館の使い方を確認する。		○情報モラルについて知ろう ・著作権、肖像権などについて知り、ルールを守って資料を活用することができる。 ○パンフレットをつくらう ・写真や表、グラフなどを使ってパンフレットをつくらう	○ブックウォークを楽しむ。 ・めあてをもって、色々な種類の本を借りることができる。		○インターネットを使って情報を集めよう。 ・検索エンジンの使い方を知る。		○統計や年鑑を活用しよう ・統計や年鑑の資料の見方を知る。			○よみんごを楽しむ。 ・よみんごを通して、いつも読まない分野の本を読む。			
	六年	○図書館オリエンティング ・図書館での本の借り方や図書館の使い方を確認する。	○資料をあつめよう。 ・依頼文や例文の書き方を知る	○分類とは ・本が分類によって分けられて並んでいることを知る。	○ブックウォークを楽しむ。 ・めあてをもって、色々な種類の本を借りることができる。						○レファレンスサービスってなに？ ・レファレンスサービスの目的と活用の仕方を知る。	○よみんごを楽しむ。 ・よみんごを通して、いつも読まない分野の本を読む。			

添付資料：2 各学年の授業実践の概要

学年・教科・場所	連携場面	具体的な連携内容
5年生国語 伝記をよもう 「百年後のふるさとを守る」 場所：図書室	・児童が読んだ伝記の人物についてパンフレット等を作るための資料を集める場面	・見本のパンフレット等を作成 ・県立図書館より伝記を準備 (同じ人物のものでも、内容の難度に差があるものを複数用意) ・授業内で図書の説明と資料集め活動への支援
6年生理科 土地のつくりと変化 場所：理科室	・児童が調べたい内容を決める場面	・近隣の公立図書館より資料を準備 ・準備した資料を内容別して、逆引きリストを作成(添付資料：3) (資料には背表紙アルファベットを記載) ・授業内で図書の説明
3年生総合 自分たちにできること(福祉) 場所：教室	・児童が設定した課題を図書資料を使って解決する場面	・県立図書館、近隣図書館より資料を収集 (リスト3年※) ・児童が体験より持った「疑問(課題)」の課題となりそうなページにしおりを挟む。 ・資料には 通し番号 を数字で背表紙に記載 ・資料の活用方法を授業内で説明
4年生国語 仕事リーフレットをつくろう 場所：図書室	・児童が調べたい仕事の情報を図書資料を使って集める場面	・県立図書館、近隣図書館より資料を収集 (リスト4年※) ・見つけた情報のそばに付箋紙を貼り付け、必要な情報を付箋紙に書ける長さで抜き書きする活動への支援
1年生国語 むかしばなしがいっぱい 場所：図書館	・児童がむかしばなしの本を探して読む場面	・県立図書館、近隣図書館より資料を収集 (リスト1年※) ・「むかしばなし」の棚にわかりやすいサインを掲示 ・図書事務による読み聞かせ
6年生社会 新しい国づくりは、どのようにすすめられたの？ 場所：図書館	・児童が学習した単元の内容をまとめる場面	・県立図書館、近隣図書館より資料を収集 (リスト6年※) ・児童が作った「間違いが含まれる歴史クイズ」の中から「間違い」の部分を複数の図書資料を使って真偽を確認するための図書資料を探したり、内容を読み取ったりする際の支援
2年生国語 ひみつをさぐろう ～きみたちは、『図書館たんでいだん』～	・児童が図書館にある本を指令書をもとに探し出す場面	・指令書づくりへの支援 ・本を探す際にヒントをいうなどの支援

3年 総合「自分たちにできること」福祉 使用図書リスト

書名	著者	出版社	
ドラえもん的車いすの本		小学館	10/28 館林市立図書館
障害を知る本 ⑤耳の不自由な子どもたち	稲沢潤子	大月書店	
” ④ことばの不自由な子どもたち			
” ⑥目の不自由な子どもたち			
” ⑩からだの不自由な子どもたち			
さがしてみよう！まちのバリアフリー	高橋儀平	小峰書店	
①家のバリアフリー			
②学校のバリアフリー			
③交通のバリアフリー			
④遊びとスポーツのバリアフリー			
⑤店と公共施設のバリアフリー			
⑥バリアフリーなんでも事典			
障害を知ろう！ ④目の不自由な友だち	灰崎武浩	金の星社	
⑤耳の不自由な友だち			
⑥ことばの不自由な友だち			
⑦からだの不自由な友だち			
ユニバーサルデザインとバリアフリーの図鑑	徳田克己	ポプラ社	11/4 北川辺図書館
ユニバーサルデザインってなに？	成松一郎	あかね書房	
くらしの中のユニバーサルデザイン	星野恭子		
まちのユニバーサルデザイン	中和正彦		

学習支援図書セットA(バリアフリー) 全28冊		9/27 群馬県立図書館
学習支援図書セットC(手話・点字)全46冊		9/27 群馬県立図書館

4年 国語 「リーフレットの作り方」使用図書リスト

書名	著者	出版社	
21世紀こども百科しごと館	羽豆成二	小学館	9/27 板倉中央公民館
将来の夢さがし！職業ガイド 234種	坂東眞理子	集英社	
職業体験完全ガイド1, 医師・看護師・救急救命士		ポプラ社	
” 2, 警察官・消防官・弁護士			
” 3, 小学校の先生			
” 5, パン屋さん・パティシエ・シェフ			
” 10, 美容師			
” 14, 保育士			
” 19, キャビンアテンダント・デパート販売員			
” 26, 歯科医師			
” 31, ラーメン屋さん			
めざせ！あこがれの仕事 ①医師・看護師	水城昭彦	ポプラ社	
” ⑦設計士・大工	木村千鶴子		
” ⑧花屋さん・シェフ	荷見明子		
” ⑩消防官・警察官			
” ⑭保母・教師	笹川登世子		
” ⑮美容師	笹川登世子		
しごとば	鈴木のりたけ	ブロンズ新社	10/18 北川辺図書館
続 しごとば	”		
続々 しごとば	”		
『好き』から見つけるなりたい職業ガイドブック	PHP研究所	PHP研究所	11/4 北川辺図書館
『得意』から見つけるなりたい職業ガイドブック	”	”	
『いろんな仕事なりたい職業』のことがわかる本		メイツ出版	
しごとば	鈴木のりたけ	ブロンズ新社	11/9 北川辺図書館
続 しごとば	”		
続々 しごとば	”		
ポプラディア情報館 仕事・職業	渡辺三枝子	ポプラ社	11/20 北川辺図書館
21世紀こども百科しごと館	羽豆成二	小学館	
小学生のためのしごと大事典	梅澤職業研究所	竹書房	
知りたい！なりたい！職業ガイド 命を守る仕事		ほるぷ出版	
キャリア教育に役立つたくさんの仕事たくさんの未来			
②家族の仕事を調べよう	池上彰 監修	小峰書店	
③まちの仕事を調べよう			
④あこがれの仕事を調べよう			
⑤自営業について調べよう			
⑦公務員について調べよう			
⑩職業調べカタログ			

1年 国語 「むかしばなしがいっぱい」使用図書リスト

	著者名	出版社	
おむすびころりん	いもとようこ	金の星社	11/8 板倉中央公民館
さるじぞう			
はなさかじいさん			
しっぽのつり			
かもとりごんべえ			
かぐやひめ			
さるかにがっせん			
ももたろう			
つるのおんがえし			
こぶとりじいさん			
うらしまたろう			
いっすんぼうし			
かちかちやま			
ねずみのよめいり			
ねずみのすもう			
やまんばのにしき	松谷みよ子	ポプラ社	
かさこじぞう	岩崎京子		
ちからとろう	今江祥智		
りゅうぐうのおよめさん	松谷みよ子		
つるによぼう	神沢利子		
三ねんねたろう	大川悦生		
ききみみずきん	岩崎京子		
かちかちやま	松谷みよ子		
はなさかじい	吉沢和夫		
したきりすずめ	松谷みよ子		
わらしべちょうじゃ	西郷竹彦		
かもとりごんべえ	西郷竹彦		
ゆきおんな	松谷みよ子		
たぬきむかし	吉沢和夫		
さんまいのおふだ	遠藤てるよ	童心社	
うりこひめ	つかさおさむ		
三ねんねたろう	大川悦生	ポプラ社	11/8 板倉東部公民館
わらしべちょうじゃ	西郷竹彦		
ききみみずきん	岩崎京子		
アラジンと魔法のランプ	アンドルーラング	ほるぷ出版	11/9 北川辺図書館
ラプンツェル	グリム	文化出版局	
きたかぜとたいよう	蜂飼耳	岩崎書店	
にんぎょひめ	アンデルセン	偕成社	
おやゆびひめ	"	西村書店	
ブレーメンの音楽隊	グリム	"	
青い鳥	モーリスメーテルリンク	金の星社	
マッチうりの少女	アンデルセン		
こびとのくつや	グリム		
おおかみと7ひきのこやぎ	グリム		
あかずきんちゃん	グリム		
ねむりひめ	グリム	福音館	
シンデレラ	シャルルペロー	三起商行	
3びきのくま	ゲルグミュラー	評論社	
はだかのおうさま	アンデルセン	金の星社	
ききみみずきん紙芝居		童心社	11/15 板倉中央公民館

6年 社会「新しい国づくり」使用図書リスト

書名	著者	出版社	
日本の歴史人物 ポプラディア情報館	佐藤和彦	ポプラ社	11/20 北川辺図書館
この人を見よ！歴史をつくった人びと伝 ⑳福沢諭吉			
この人を見よ！歴史をつくった人びと伝 ㉑西郷隆盛			
10分で読める伝記 6年生	塩谷京子	学研	
目で見る日本人物百科(2)	山口昌男	日本図書センター	
NHKにんげん日本史 田中正造	小西聖一	理論社	
まんが 田中正造	水樹涼子	下野新聞社	
日本の歴史	小和田哲男	ナツメ社	11/26 館林市立図書館
まんがで攻略 日本の歴史年表事典	山田康男	実業之日本社	
日本の偉人物語		世界文化社	
新撰組のことがまんが3時間でわかる本	津田太愚	明日香出版社	
新撰組超読本		新人物往来社	
新撰組新聞		〃	
新撰組隊士伝		学研	
土方歳三		学研	
新撰組 幕末斬闘賦	新井邦弘	学研	11/26 北川辺図書館
新撰組の青春	安田英樹	青幻舎	
図解 新撰組	横田 淳	河出書房新社	
新撰組事典		勉誠出版	
新撰組の時代	大石 学	日本放送出版協会	

学習支援図書セット	戦争と平和 A		11/1 群馬県立図書館
学習支援図書セット	戦争と平和 B(読みもの)		11/1 群馬県立図書館
学習支援図書セット	修学旅行(小学校①)		9/27 群馬県立図書館
学習支援図書セット	修学旅行(小学校②)		9/27 群馬県立図書館

添付資料:3 逆引きリスト(6年 理科 「大地のつくりと変化」)

内 容		のっている本
兵庫県南部地震	写真	A C I K R
地震後の暮らし	文	A K
東日本大地震	文・写真	B D I
余震	文	B
岩手・宮城内陸地震	写真	C
噴火する浅間山	写真	C Q
スマトラ島沖地震・津波	写真	C I
液状化現象	写真	C H I M P
命を救うために	写真・文	C
雲仙普賢岳	写真	D E J N Q
三宅島・全島避難	写真	D O
桜島	写真	E Q
火山灰と土壌	写真・文	E
火砕流	写真	E F O
火山の近くのおいしい水	文	E
火山のまわりの湖	写真・文	E O
地熱・発電所	文	E G H
火山活動と防災	文	E
津波・被害	写真・文	I
関東大震災	写真・文	I
耐震構造	写真・文	I N
身を守る	文・イラスト	I
原子力発電所の影響	写真・文図	I
節電	写真・図	I
火山が環境に与える影響	文・イラスト	J
火山のめぐみ	文・イラスト	J E
地震に備える	文・図	L
昭和新山	写真・文	O
地震でおきる現象	文・イラスト	P

教科	学年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
国語	1	◎おはなしよんで 担任による読み聞かせ		◎くちばし 図書館で生き物や植物などの本を見つけてよむ	◎本は友だち 図書館で面白かった本、友達にすすめたい本を探す		◎みんなでよもう ～みつけた～ 昆虫や植物の本		◎よく見てかこう ・知らない見せたいな	◎くらべてよもう 「自動車くらべ」 ・図書館で車について調べる ◎昔ばなしがいっぱい ・様々な昔話を採し、読む。 ・読書計画をたてよう	◎本はともだち 「ずうとずうとだいたすきだよ」 ・外国の人が書いた本を探して読む ・本の紹介カード作り		◎どうぶつの赤ちゃん ・動物の赤ちゃんの本を読む	
	2	◎ふきのとう 春を楽しむ絵本		◎いなばのしろさぎ (6/2w, 2時間) 古い日本の物語 ◎スイマー レオ・レオニのお話紹介 (6下旬) 海の生き物調べ	◎お話の国の友達 本の紹介文を書こう		◎どうぶつ園のじゅうい どうぶつ調べ	◎お手紙 (10下旬) 「がまくんかえるくん」シリーズ のほかの物語の紹介	◎おもちゃの作り方 おもちゃの作り方や遊び方が書いてある本の紹介	◎図書館のひみつをさぐる ・図書館や本の分類について知る ◎わたしはおねえさん 「すみれちゃんシリーズ」		◎スーホの白い馬 むかし話やその土地に伝わるお話の紹介	◎この本読もう ・本の紹介	
	3	◎国語辞典の使い方			◎本は友だち ・読書しろくをつけよう (7/6時間) 図書館の工夫に気づく 本の見方(題名、作者、目次)					◎食べ物のひみつを教えます 「すがたをかえる食品」シリーズ を使つての発展学習			◎ほうこくしょを書こう ・生活の中から調べてみたい ことを本で調べて報告書を書こう。	
	4	◎漢字辞典の使い方	◎調べたことを報告する文章を書こう 「読書生活について考えよう」 ・実地調査の仕方とまとめかたを知る	◎一つの花 「平和」に関する本を読む	◎本は友達 ・ポスターを作って紹介しよう				◎読んで考えたことを話し合おう 「こんごつね」 ・キツネのでてくるほかの物語を読む ・新見南吉のほかの物語を読む ◎写真と文章で説明しよう 「仕事リーフレット」を作ろう			◎科学読み物をしようかいしよう ウナギのなぞを追って	◎聞いて楽しもう 額に柿の木 ・読み聞かせ ・落語や昔話	◎調べて、まとめて、読み合おう 「ことわざブック」を作ろう
	5	◎新聞の編集の仕方や記事の書き方をめむけよう	◎聞くことについて考えよう ・きいて、きいて、きいてみよう	◎伝記を読んで自分の生き方について考える ・百年後のふるさとを守る					◎集めた情報を整理し、関連付けて自分の考えをまとめよう ・豊かな言葉の使い手になるためには	◎理由付けを明確にして説明しよう ・グラフや表を引用して書こう	◎わたしたちの「図書館改造」提案 (12/6時間) ◎本の分類表 ◎本は友だち ◎読み聞かせ		◎詩 自分の好きな詩をみつけよう	
	6		◎町のよさを伝えるパンフレットを作ろう ようこそ、わたしたちの町へ	◎聞いて楽しもう 河鹿の風 読み聞かせ					◎作品の世界を深く味わおう やまなし 資料>イーハトーヴの夢 ・宮沢賢治のほかの作品を読もう	◎自分の考えを明確に伝えよう 「平和」について考える 資料>平和のとりにてを築く ◎本は友達・わたしと本 ・今までの読書生活を振り返り、おすすめの本について文章やポップを書く				
社会	3									◎昔の道具調べ				
	4		ごみのゆくえ	水のゆくえ(上水)				・安全な暮らし 火事を防ぐ	事故や事件をふせく	郷土をひらく	・私たちの群馬県 板倉町と群馬県	県の人々のくらし 豊かな自然を守る	伝統をうけつぐ	日本の中の群馬県 他の地域や外国とのつながり
	5		・日本のお米づくりは なっているの	・日本のお米づくりは なっているの	・日本のお米づくりは なっているの	・日本のお米づくりは なっているの					・日本の国土のようす	・人々のくらし 高地のくらし 低地のくらし 雪国のくらし あたたかい島のくらし	・災害からくらしは どのように守られているの?	・環境はどのように まもられているの? 公害(水俣病など)
	6	・大昔のくらし 古墳、埴輪、生活	・国の政治のしくみ 平安時代奈良時代の文化	・武士による政治 鎌倉時代	◎戦国の世 戦国時代の武将カード作り 資料集め		・徳川の世 江戸時代			◎戦争は、人びとのくらしを どう変えたの第二次世界大戦、原爆、 人々の生活		日本国憲法には、どんな 特色があるの	◎世界には、どんな人び とのくらしが見られるの	平和を守るために 国際連合などの活動について
理科	3	◎生き物をさがそう ◎植物を育てよう(種)	◎チョウを育てよう		◎植物を育てよう(種)			◎虫を調べよう					◎おもちゃをつくらう	
	4	◎春と生き物			◎夏と生き物 ◎夏の星			◎月と星	◎秋と生き物		◎冬と生き物	◎冬の星		
	5		◎メダカの誕生		◎台風接近			◎花から美へ ◎天気の変化	◎流れる水のはたらき			◎人の誕生		
	6		人の体のつくりとはたらき				◎土地のつくりと変化			◎月と太陽	◎電気の利用		◎生き物と環境	
図工	1													
	2								・生活画 「虫の図鑑」					
	3							・物語を読んで絵を描こう						
	4							・物語を読んで絵をかこう						
	5													
	6													
生活	1							◎虫となかよくならう 虫の飼いや調べなど						
	2		◎やさいを育てよう そだてる野菜について調べる								◎うごくおもちゃをつくらう ★ペットボトルを使ったおもちゃ の本があるといい			
総合	3			◎福祉(点字、車椅子)				福祉(盲導犬)						
	4		遊水地の自然と歴史(1)					遊水地の自然と歴史(2)						
	5		水と沼と私たちの地域 板倉町の自然'97・板倉の民話				そばを育てよう	水と沼と私たちの地域 板倉町の自然'97・板倉の民話						
	6		地域再発見 板倉町の文化財、大杉囃子(ビデオ)など					◎鎌倉について調べよう(修学旅行)				◎職業調べ		
道徳									◎すれちがい(5年)、2-(4)謙 虚寛容「相田みつを」の詩を活用					
特別支援												◎「学習発表会」 (2月下旬) ★ベーパーの作り方、劇の 台本の作り方などの本が参 考になる		
ポラ		よみきかせ ←										4年・落語や昔話	アンケート	
委員会		組織作り		おすすめ本紹介	ブックウォーク			読書週間 よみんこ	→	図書委員発表		POP大賞 →	多読賞発表	

1年学年指導計画

学年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年	◎おはなしよんで 担任による読み聞かせ		◎くちばし 図書館で生き物や植物などの本を見つけてよむ	◎本は友だち ・図書館で面白かった本、友達にすすめたい本を探す		◎みんなでよもう ～みいつけた～ ・昆虫や植物の本	◎よく見てかこう ・知らせたい見せたい	◎くらべてよもう 「自動車くらべ」 ・図鑑で車について調べる ◎昔ばなしがいっぱい ・様々な昔話を探し、読む。 ・読書計画をたてよう	◎本はともだち 「ずうっとずうっとだいすきだよ」 ・外国の人が書いた本を探して読もう ・本の紹介カード作り		◎どうぶつの赤ちゃん ・動物の赤ちゃんの本を読む	
身につけさせたい「学ぶ力」			・分類(4・9類)に気を付け、読みたい本や調べたい本をさがすことができる。	・物語の登場人物の特徴や物語の感想を絵や文字でまとめることができる。		・分類(4・9類)に気を付け、読みたい本や調べたい本をさがすことができる。	・資料から必要な情報をうつすことができる。	・資料から必要な情報をうつすことができる。 ・物語の登場人物の特徴や物語の感想を絵や文字でまとめることができる。	・物語の登場人物の特徴や物語の感想を絵や文字でまとめることができる。		・分類(4・9類)に気を付け、読みたい本や調べたい本をさがすことができる。 ・タイトルや目次を使うと知りたい情報を見つけられる。	
図書館リテラシー		○図書館オリエンティング ・図書館での本の借り方や図書館の使い方を知る。	○本についているラベルの見方 ・背表紙についているマークの意味を知る。(イラストシール)	○図鑑や事典を楽しむ。 ・図鑑の写真を楽しむ。 ○ブックウォークってなに？ ・ブックウォークのやり方を知り、本を借りることを楽しむことができる。						○よみんごを楽しもう ・よみんごのやり方を知り、様々な分野の本があることを知る。		

収集	<ul style="list-style-type: none"> ・分類(4・9類)に気を付け、読みたい本や調べたい本をさがすことができる。 ・タイトルや目次を使うと知りたい情報を見つけることができることを知る。
整理	<ul style="list-style-type: none"> ・資料から必要な情報をうつすことができる。
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・物語の登場人物の特徴や物語の感想、調べてわかったことなどを絵や文字でまとめることができる。

2年学年指導計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2年	◎ふきのとう 春を楽しむ 絵本		◎いなばのしろうさぎ (6/2w, 2時間) 古い日本の物語 ◎スイミー レオ・レオニのお話紹介 (6下旬) 海の生き物調べ	◎お話の国の友達 本の紹介文を書こう		◎どうぶつ園のじゅうい どうぶつ調べ	◎お手紙 (10下旬) 「がまくんかえるく かえるくん」シリーズ のほかの物語の紹介	◎おもちゃの作り方 おもちゃの作り方や遊び方が書いてある本の紹介	◎図書館のひみつをさがろう ・図書館や本の分類について知る ◎わたしはおねえさん 「すみれちゃんシリーズ」		◎スーホの白い馬むかし話 やその土地に伝わるお話の紹介	◎この本読もう ・本の紹介
身につけさせたい「学ぶ力」			・物語の登場人物の特徴や物語の感想、調べてわかったことなどを絵や文字でまとめることができる。	・物語の登場人物の特徴や物語の感想、調べてわかったことなどを絵や文字でまとめることができる。		・資料から必要な情報をうつすことができる。	・物語の登場人物の特徴や物語の感想、調べてわかったことなどを絵や文字でまとめることができる。	・タイトルや目次を使うと知りたい情報を見つけることができることを知る。	・分類(4・9類)に気を付け、読みたい本や調べたい本をさがすことができる。		・物語の登場人物の特徴や物語の感想、調べてわかったことなどを絵や文字でまとめることができる。	・物語の登場人物の特徴や物語の感想、調べてわかったことなどを絵や文字でまとめることができる。
図書館リテラシー	○図書館オリエンタリング ・図書館での本の借り方や図書館の使い方を確認する。		○本についているラベルの見方 ・背表紙についている数字のラベルの意味を知ろう。(4類・9類)	○ブックウォークを楽しもう。 ・本を借りることを楽しむことができる。		○図鑑や事典を楽しもう。 ・目次や索引の使い方を知り、図鑑や事典を使うことができる。	○本の紹介カードをつくらう ・自分の好きな本についての紹介を、絵や文をつかって書こう。	○抜き書きの仕方 ・本から知りたいことをメモする方法を知ることができる。	○図書館地図をつくらう ・図書館の棚を探検し、どんな種類の本があるのか調べ、地図をつくらう。	○よみんごを楽しもう。 ・よみんごを通して、様々な分野の本があることを知る。		

収集	<ul style="list-style-type: none"> ・分類(4・9類)に気を付け、読みたい本や調べたい本をさがすことができる。 ・タイトルや目次を使うと知りたい情報を見つけることができることを知る。
整理	<ul style="list-style-type: none"> ・資料から必要な情報をうつすことができる。
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・物語の登場人物の特徴や物語の感想、調べてわかったことなどを絵や文字でまとめることができる。

3年学年指導計画

学年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
3年				<p>○本は友だち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読書さろくをつけよう(7/6時間) <p>図書館の工夫に気づく本の見方(題名、作者、目次)</p>				<p>◎食べ物のひみつを教えます</p> <p>「すがたをかえる食品」シリーズを使つての発展学習</p>			<p>◎ぼうくくしょを書こう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活の中から調べてみたいことを本で調べて紹介しよう 	
身につけさせたい「学ぶ力」				<ul style="list-style-type: none"> ・分類に気を付け、読みたい本や調べたい本をさがすことができる。 ・目次や索引を使って知りたい情報を見つけることができる。 				<ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じて情報や資料を取捨選択し、表や図を使って整理することができる。 ・資料から必要な情報を適切に引用し、メモすることができる。 			<ul style="list-style-type: none"> ・資料から必要な情報を適切に引用し、メモすることができる。 	
図書館リテラシー	<p>○図書館オリエンティング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館での本の借り方や図書館の使い方を確認する。 <p>○国語辞典の使い方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国語辞典の使い方を知り、活用することができる。 	<p>○本棚の位置には秘密がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本が分類によって分けて並べられていることを知る。 	<p>○本のしくみ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本の各部の名称について知る。 	<p>○本の紹介カードをつくらう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・好きな本の紹介カードを作り、友達に紹介する。 <p>○ブックウォークを楽しもう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・めあてをもって、本を借りることができる。 <p>○公共図書館でのルール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共図書館でのルールを知らう。 			<p>○引用の仕方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本から知りたいことを引用して書く時のルールを知る。 			<p>○よみんごを楽しもう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・よみんごを通して、いつも読まない分野の本を読む。 	<p>○国語辞典や事典・図鑑の使い方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国語辞典や事典・図鑑を活用することができる。 <p>○引用の仕方②</p>	

収集	<ul style="list-style-type: none"> ・分類に気を付け、読みたい本や調べたい本をさがすことができる。
	<ul style="list-style-type: none"> ・目次や索引を使って知りたい情報を見つけることができる。
整理	<ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じて情報や資料を取捨選択し、表や図を使って整理することができる。
	<ul style="list-style-type: none"> ・資料から必要な情報を適切に引用し、メモすることができる。
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えや意見を、図や表、写真などを取り入れてまとめることができる。

4年学年指導計画

学年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
4年	◎漢字辞典の使い方	○調べたことを報告する文章を書こう 「読書生活について考えよう」 ・実地調査の仕方とまとめかたを知る	◎一つの花「平和」に関する本を読もう	◎本は友達 ・ポスターを作って紹介しよう				○読んで考えたことを話し合おう「こんぎつね」 ・キツネのでてくるほかの物語を読む ・新見南吉のほかの物語を読む ○写真と文章で説明しよう 「仕事リーフレット」を作ろう		○科学読み物をしよう かいしよう ウナギのなぞを追って	○聞いて楽しもう 額に柿の木 ・読み聞かせ ・落語や昔話	○調べて、まとめて、読み合おう 「ことわざブック」を作ろう
身につけさせたい「学ぶ力」	・目次や索引を使って知りたい情報を見つけることができる。	・目的に応じて情報や資料を取捨選択し、表や図を使って整理することができる。	・分類に気を付け、読みたい本や調べたい本をさがすことができる	・自分の考えや意見を、図や表、写真などを取り入れてまとめることができる。				・資料から必要な情報を適切に引用し、メモすることができる。		・分類に気を付け、読みたい本や調べたい本をさがすことができる。		・資料から必要な情報を適切に引用し、メモすることができる。 ・自分の考えや意見を、図や表、写真などを取り入れてまとめることができる。
図書館リテラシー	○図書館リエンターリング ・図書館での本の借り方や図書館の使い方を確認する。 ○漢和辞典の使い方 ・漢和辞典の使い方を知り、使うことができ	○調査をしよう ・実地調査(アンケート、インタビュー)の仕方とまとめ方を知る。		○ブックワークを楽しもう。 ・めあてをもって、本を借りることができる。				○写真を使ってまとめよう ・写真や資料に意見を添え、まとめる方法を知る		○要約の仕方 ・書いてあることを簡単まとめ簡潔な内容にする。 ○よみんごを楽しもう。 ・よみんごを通して、いつも読まない分野の本を読む。	○個人情報ってなに？ ・個人情報とは何を示すのか知る。	

収集	・分類に気を付け、読みたい本や調べたい本をさがすことができる。
	・目次や索引を使って知りたい情報を見つけることができる。
整理	・目的に応じて情報や資料を取捨選択し、表や図を使って整理することができる。
	・資料から必要な情報を適切に引用し、メモすることができる。
まとめ	・自分の考えや意見を、図や表、写真などを取り入れてまとめることができる。

5年学年指導計画

学年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
5年	○新聞の編集の仕方や記事の書き方にめをむけよう		◎伝記を読んで自分の生き方について考える ・百年後のふるさとを守る			◎集めた情報を整理し、関連付けて自分の考えをまとめよう ・豊かな言葉の使い手になるためには		◎理由付けを明確にして説明しよう ・グラフや表を引用して書こう	○わたしたちの「図書館改造」提案 (12/6時間) ○本の分類表 ○本は友だち ○読み聞かせ	◎詩 自分の好きな詩をみつめよう		
身につけさせたい「学ぶ力」			・様々な形式から、自分の考えや意見をまとめる方法を選んで表現する方法を身につけ、各授業で生かすことができる。			・集めた複数の情報や資料を比較検討し、要点を整理することができる。 ・様々な形式から、自分の考えや意見をまとめる方法を選んで表現する方法を身につけ、各授業で生かすことができる。		・集めた複数の情報や資料を比較検討し、要点を整理することができる。	・複数の資料から必要な情報を集めることができる。			
図書館リテラシー	○図書館オンライン ・図書館での本の借り方や図書館の使い方を確認する。		○情報モラルについて知ろう ・著作権、肖像権などについて知り、ルールを守って資料を活用することができる。 ○パンフレットをつくらう ・写真や表、グラフなどを使ってパンフレットをつくらう	○バックウォークを楽しもう。 ・めあてをもって、色々な種類の本を借りることができる。		○インターネットを使って情報を集めよう。 ・検索エンジンの使い方		○統計や年鑑を活用しよう ・統計や年鑑の資料の見方を知る。		○よみんごを楽しもう。 ・よみんごを通して、いつも読まない分野の本を読む。		

収集	・複数の資料から必要な情報を集めることができる。
整理	・集めた複数の情報や資料を比較検討し、要点を整理することができる。
まとめ	・様々な形式から、自分の考えや意見をまとめる方法を選んで表現する方法を身につけ、各授業で生かすことができる。

6年学年指導計画

学年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
6年		○ 町のよさを伝えるパンフレットを作ろう ようこそ、わたしたちの町へ	○ 聞いて楽しもう 河鹿の風 読み聞かせ				◎ 作品の世界を深く味わおう やまなし <資料>イーハトーヴの夢 ・宮沢賢治のほかの作品を読もう	◎ 自分の考えを明確に伝えよう 「平和」について考える <資料>平和のとりにてを築く ◎ 本は友達・わたしと本 ・今までの読書生活を振り返り、おすすめの本について文章やポップを書こう				
身につけさせたい「学ぶ力」		・複数の資料から必要な情報を集めることができる。 ・様々な形式から、自分の考えや意見をまとめる方法を選んで表現する方法を身につけ、各授業で生かすことができる。						・複数の資料から必要な情報を集めることができる。 ・集めた複数の情報や資料を比較検討し、要点を整理することができる。				
図書館リテラシー	○ 図書館オリエンティング ・図書館での本の借り方や図書館の使い方を確認する。	○ 資料をあつめよう。 ・依頼文や例文の書き方を知る。	○ 分類とは ・本が分類によって分けられて並んでいることを知る。	○ フックワークを楽しもう。 ・めあてをもって、色々な種類の本を借りることができる。					○ レファレンスサービスってなあに？ ・レファレンスサービスの目的と活用の仕方を知る。	○ よみんごを楽しもう。 ・よみんごを通して、いつも読まない分野の本を読む。		

収集	・ 複数の資料から必要な情報を集めることができる。
整理	・ 集めた複数の情報や資料を比較検討し、要点を整理することができる。
まとめ	・ 様々な形式から、自分の考えや意見をまとめる方法を選んで表現する方法を身につけ、各授業で生かすことができる。